

小森耳鼻咽喉科医院だより

VOL.26



ご挨拶

院長 小森 貴



うらかな春の陽射しが心地よい季節になって参りました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

さて、毎年5月31日はWHOが定めている「世界禁煙デー」です。我が国では、この世界禁煙デー

からの1週間を「禁煙週間」に設定し、たばこ健康の問題に関心と理解を持ってもらうための禁煙指導や情報提供などを行っています。

たばこの煙には、分かっているだけでも4000種類以上の化学物質が含まれており、そのうち約200種類が有害物質、また40種類以上が発ガンを促す物質です。喫煙による健康への影響は、ガンだけでなく循環器疾患、呼吸器疾患、消化器疾患など多岐に渡ります。そして吸い始めた年齢が低いほど、そういった疾患にかかる危険性が高くなる上、ニコチンへの依存性が高まってなかなか禁煙できなくなるのです。日本で「未成年者喫煙禁止法」が施行されてから100年以上たっているにもかかわらず、現在中・高校生の喫煙率は増加していて、15歳以上の未成年の喫煙者は現在92万人にもなります（厚生省の調査による）。

日本人の喫煙率は先進諸国の中でもとりわけ高率です。中高年層では喫煙者は減少しつつありますが、若年層では男性がわずかに減る傾向にあるだけです。20歳代、30歳代女性の喫煙率は急増しており、楽観はできません。日本医師会でも、今年「禁煙キャンペーン」を重点施策にして、禁煙活動に取り組んでいくことを決めています。

禁煙週間に、こうしたたばこの有害性や依存性が、今世紀を担っていく若い世代へどれほどの悪影響を及ぼすかということを、改めて考え直してほしいと思います。

喉の奥の部分で喉仏と声帯、その周囲を喉頭といいます。喉頭ガンは、ガン全体では数%ですが、耳鼻咽喉科領域のガンとしては、舌ガンとともに最も発生頻度の高いガンです。

喉頭は、声帯を含む声門を中心に、声門上、声門下の3部位に分けられ、それぞれの部位にガンはできませんが、声門ガンがもっとも多く、60〜70%程度を占めます。ついで声門上ガンが25〜30%を占め、声門下ガンは5%程度とわずかです。

声帯にできる声門ガンでは、早期から声がかれるという自覚症状がでえますから比較的早く見つけられます。しかし声門上ガンでは声の異常が現れにくいために発見が遅れがちで、ガンが進行して喉の違和感や異物感、食べ物を飲み込むときの痛みなどで気づくことが多いのです。声門下ガンはさらに自覚症状に乏しく、ガンの発生は少ない部位ですが、発見されにくいガンです。

ガンには、でき方によって扁平上皮ガンと腺ガンの2種類がありますが、喉頭ガンのほとんどは前者で、比較的治りやすいガンです。早期発見できれば放射線治療で効果が上がり、90%以上が治ります。もし放射線治療が効か

なくても、手術して喉頭を部分的に、あるいは全部とることによって、治る確率が高いガンなのです。全部とってしまうても、食道を使うなどの違う発声法によって訓練すれば、声が出せるようになります。また、器械音で声を出す装置もあります。

喉頭ガンにかかるのは男性が圧倒的で、特に50歳代〜70歳代に多く発生します。また、長年の喫煙者には非常に多くみられるガンです。中高年の男性で声がかすれるという症状が早期から出てきますから、2週間以上しゃがれ声が続くときは、早く専門医での診察してもらってください。

喉頭ガンは

- ・中高年の男性に圧倒的に多い
- ・長年の喫煙者に非常に多い
- ・早期発見すれば、ほとんどが放射線治療で治る



〈スタッフ紹介〉



浅永 恵美子

やわらかな陽射しがここちよく、外出も楽しい季節になりました。

陽気にさそわれ愛犬(2歳)と公園や川原に出かけ、走り回ることが楽しみです。

花粉症の方にはつらい季節ですが、早めの予防対策で乗り切りましょう。

- 診察科目 耳鼻咽喉科、気管食道科 手術および入院施設有り
- 診療時間

月	曜	/	AM8:30~12:00	PM1:30~5:00		
火	曜	~	金曜	/	AM8:30~12:00	PM1:30~5:30
土	曜	/	AM8:30~12:00	PM1:30~3:00		
日・祝祭日・木曜日午後休診						

金沢市橋場町3番9号 TEL.076 (221) 5027

Mail address : Komori@ishikawa.med.or.jp

Home page address : <http://www4.ocn.ne.jp/~komori/index.htm>

小森耳鼻咽喉科医院

